

・このチェックリストは随時更新します。ご意見やご希望など、是非cld-office-support@nii.ac.jpまでお知らせくださいますよう、お願い致します。 ・回答の検証を行うために、その根拠を示すカタログやウェブ情報などの参照資料のご提出もお願い致します。 ・SaaS / IaaS / IDaaS(Identity as a Service)で、回答する項目が分かれています。リスト中「○」の項目への回答は必須です。 ・備考欄は回答以外で事業者が説明を加えたい場合や、回答の検証を行うために参照する資料(カタログの△△ページなど)のご記入等にご利用下さい。										 本チェックリストはクリエイティブ・コモンズ 表示 4.0 国際 ライセンスの下に提供されています。	
学認クラウド導入支援サービス チェックリストVer.6.0										提案サービスの区分を右から選択してください。	
チェック項目	項番	詳細チェック項目	記入要領	回答方法	SaaS	IaaS	IDaaS	Yes / No	記述回答	備考	Ver.4.1の該当項番
商品 / サービスの概要	A	1	タイトル(提案サービス名)	提案の対象となる製品/サービス名を記述回答欄に記入してください。	記述	○	○	○	-		A1
	A	2	提案者(ベンダー名あるいは代理店名)	提案者を記述回答欄に記入してください。代理店によるサービス提案の場合はその旨を記入してください。(例:株式会社○○、△△株式会社(代理店としての提案です)、など)	記述	○	○	○	-		A2
	A	3	製品概要	製品・サービスの特長、アカデミック向け提供条件などを記述回答欄に記入してください。	記述	○	○	○	-		A3
	A	4	対象大学・研究機関	契約可能な大学・研究機関に何らかの制約を設ける場合は記述回答欄に記入してください。	記述	○	○	○	-		A4
運用実績	B	1	契約法人数	現在提供しているサービスプランにおける契約法人数(内数として大学・研究機関数)を記述回答欄に記入してください。	記述	○	○	○	-		B1
	B	2	サービス開始日	現在提供しているサービスプランのサービス開始日を記述回答欄に記入してください。(例:2020年4月1日)	記述	○	○	○	-		B2
契約申込み	C	1	契約書の有無・その他の交付書面の種類	契約内容を明記する書面はあるか「Yes/No」欄を選択してください。Yesの場合は、その種類(契約書・約款等)と言語を記述回答欄に記入してください。(例:契約書(日本語)、サービス利用規約(英語)、など)	Yes / No (記述あり)	○	○	○			C1, C2
	C	2	契約期間	最低利用期間の規定はあるか「Yes/No」欄を選択してください。Yesの場合は、その期間を記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○			C4
	C	3	問合せ・申し込み先	問合せ・申し込みの連絡先(担当部署名、担当者名、電話番号、メールアドレスなど)を記述回答欄に記入してください。指定代理店がある場合は代理店の連絡先を記入してください。	記述	○	○	○	-		C5
	C	4	トライアルの有無	サービスのトライアル利用は可能か「Yes/No」欄を選択してください。Yesの場合、条件・申し込み方法などを記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○			C3
	C	5	支払	支払について、記述回答欄に以下を記入してください。 ・支払通貨(「円払いのみ」「ドルまたは円」など) ・支払方法(請求書払いの可否など) ・支払時期(前金・後金の別や請求書の発行予定時期など)	記述	○	○	○	-		C6, C7, C8
	C	6	課金	課金体系(従量制、定額制等)について記述回答欄に記入してください。複数の課金体系が用意されている場合はそれぞれ記入してください。従量制課金の場合、課金額の上限値を設定することが可能であれば、その方法と上限を越えた場合の処置を記入してください。	記述	○	○	○	-		C9, C10
	C	7	割引プラン等の成立条件	現在提供しているサービスプランにおいて、一定数以上の大学・研究機関が契約することで割引条件が有効となる等のオプションを含む場合、成立条件を記述回答欄に記入してください。	記述	○	○	○	-		C12
	C	8	ライセンス体系	サイトライセンスや、構成員数やキャンパス数によって価格が決まるサービスモデルの場合は、その旨を記述回答欄に記入してください。あわせて、算定対象となる構成員の範囲やキャンパスの定義(同一市内であれば1キャンパスとしてカウントなど)も記入してください。また、サービスを実現するソフトウェアのBYOL(Bring Your Own License、ライセンス持込み)が可能であれば、その旨を記入して下さい。	記述	○	○	○	-		C11
認証関連	D	1	学認対応状況	学術認証フェデレーション「学認(GakuNin)」に対応しているか「Yes/No」欄を選択してください。	Yes / No	○	○	○	-		D2
	D	2	SAML認証連携 (Shibboleth利用可否)	SAMLによるユーザ認証連携は可能か「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、Shibbolethによるユーザ認証連携の実績があれば記述回答欄に記入してください。「No」の場合、SAML以外でユーザ認証連携可能なものがあれば記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○			D1
	D	3	多要素認証	多要素認証に対応しているか「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、本人確認のためにどのような要素を用いているかを記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○		○			D3
信頼性	E	1	サービス稼働率の規定	サービス稼働率を数値(例.99.9%)で規定しているか「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、その値を記述回答欄に記入してください。また、SLAに規定している場合には、その旨を記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○			E1
	E	2	サービス稼働率の実績	サービス稼働率の実績値を公表しているか「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、最近の公表値を記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○			E2
	E	3	データ耐久性の規定	データ耐久性(Durability)を数値で規定しているか「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、その値を記述回答欄に記入してください。また、SLAに規定している場合には、その旨を記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○			E3
	E	4	計画停止の有無	ユーザに影響を与える計画停止があるか「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、頻度および標準的な停止時間(例:○時から○時まで完全停止、○時から○時の間で5分程度停止など)を記述回答欄に記入してください。ここで、計画停止とは月次等の定期的なメンテナンスや法定停電による停止などのことです。	Yes / No (記述あり)	○	○	○			E4

学認クラウド導入支援サービス チェックリストVer.6.0				提案サービスの区分を右から選択してください。					Ver.4.1の該当項番		
チェック項目	項番	詳細チェック項目	記入要領	回答方法	SaaS	IaaS	IDaaS	Yes / No	記述回答	備考	
サポート関連	F	1	サポート窓口	サポートについて、記述回答欄に以下を記入してください。サポートプラン(有償・無償など)毎に異なる場合はそれぞれについて記入してください。 ・窓口(例:メール、電話、チャット、など) ・受付時間帯(例:平日 9:00-17:00、24時間365日、など) ・回答時間(例:無償の標準プランの場合は1営業日以内、有償の〇〇プランの場合は4時間以内、など) ・対応言語(例:日本語のみ、日本語と英語、など)	記述	○	○	○	-		F1, F2, F3, F4
	F	2	重要情報の通知	サービス停止、障害、保守実施、非互換を伴う仕様変更などの通知手順が定められているか「Yes/No」欄を選択してください。 「Yes」の場合、その方法(ウェブページに掲載(可能ならばURLを記入)、電子メール、契約時に書面で交付など)を記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○			E5, E6
	F	3	導入時の教育プログラム	サービス導入時に大学・研究機関が教育プログラムを受けられるか「Yes/No」欄を選択してください。 「Yes」の場合、有償・無償で内容が異なる場合はそれぞれについて記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○			F5
	F	4	システム構築	サービス導入時に大学・研究機関がシステム構築のサポートを受けられるか「Yes/No」欄を選択してください。 「Yes」の場合、有償・無償で内容が異なる場合はそれぞれについて記述回答欄に記入してください。パートナー事業者がサポートする場合には記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○			(追加項目)
	F	5	運用支援サービス	サービス導入後の大学・研究機関にシステム管理や運用業務を支援するサービスを提供しているか「Yes/No」欄を選択してください。 「Yes」の場合、提供している運用支援サービスの内容を記述回答欄に記入してください。パートナー事業者が提供する場合にはその旨を記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○			(追加項目)
ネットワーク・通信機能	G	1	SINET接続状況	SINETクラウド接続サービスを提供しているか「Yes/No」欄を選択してください。	Yes / No	○	○	○	-		G1
	G	2	通信のセキュリティ確保	端末からリソースまでの通信のセキュリティ確保がサービスとして提供されているか「Yes/No」欄を選択してください。 「Yes」の場合、どのようにセキュリティを確保しているか、方式(SSHやSSL/TLSによる暗号化、ファイル共有におけるAES、SINET L2VPN、IPsec、SSL-VPN等)を記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○			G4
	G	3	ネットワークインターフェース数	サーバごとに複数のネットワークインターフェースが利用できるサービスが提供されているか「Yes/No」欄を選択してください。 「Yes」の場合、上限数を記述回答欄に記入してください。また契約大学・研究機関ごとの上限がある場合はそれも記入してください。	Yes / No (記述あり)		○				G2
	G	4	アクセス制限機能	サーバを防御するためのアクセス制限機能がサービスとして提供されているか「Yes/No」欄を選択してください。 「Yes」の場合、アクセス制限の単位(IPアドレス、ポート番号など)を記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)		○				G3
	G	5	グローバルIPの利用可否	ユーザは大学・研究機関の持っているグローバルIPアドレスを任意のサーバに割り当てることは可能か「Yes/No」欄を選択してください。	Yes / No		○		-		G5
	G	6	専用ネットワークセグメント利用の可否	クラウド上にユーザ専用のネットワークセグメントを利用することができるか「Yes/No」欄を選択してください。 「Yes」の場合、その方法を記述回答欄に記入してください(事業者からの割り当て、ユーザによる作成など)。	Yes / No (記述あり)		○				G7
	G	7	ネットワーク帯域	リソースが接続されるネットワークについて帯域保証はあるか「Yes/No」欄を選択してください。 「Yes」の場合、帯域幅・仕様を記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○				G8
	G	8	IPアドレス制限の可否	ユーザはアクセス元のIPアドレスをもとにアクセス制御を行うことはできるか「Yes/No」欄を選択してください。	Yes / No	○	○		-		G6
	G	9	レスポンス時間	サービス(アプリケーション)の応答時間を公表しているか「Yes/No」欄を選択してください。 「Yes」の場合、測定対象と標準的なレスポンスタイムを記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○				G9
管理機能	H	1	管理者権限	ユーザは利用するサーバの管理者権限(Linux等:root権限、Windows:Administrator権限)を与えられるか「Yes/No」欄を選択してください。	Yes / No		○		-		H1
	H	2	稼働状況の一覧表示機能	ユーザに割り当てられたプロセスの死活やリソースの使用率などのサービス稼働状況を一覧で表示する機能は提供されるか「Yes/No」欄を選択してください。	Yes / No		○		-		H2
	H	3	リソース構成機能	ユーザがリソースの構成を変更する機能は提供されるか「Yes/No」欄を選択してください。	Yes / No		○		-		H3
	H	4	ネットワーク構成機能	ユーザがネットワークの構成を変更する機能は提供されるか「Yes/No」欄を選択してください。	Yes / No		○		-		H4
	H	5	ロードバランサ利用可否	サーバ間でのロードバランサ機能は提供されるか「Yes/No」欄を選択してください。	Yes / No		○		-		H6
	H	6	フェイルオーバー機能の提供	サーバ間でのフェイルオーバー機能は提供されるか「Yes/No」欄を選択してください。 「Yes」の場合、災害対応など冗長性を考慮しているか記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)		○				H7
	H	7	システムリソースの自動拡張・縮退	リソースの自動拡張・縮退機能は提供されるか「Yes/No」欄を選択してください。	Yes / No		○		-		H8
	H	8	スケジュールされたサーバ起動・停止	サーバの起動・停止のスケジュール実行機能は提供されるか「Yes/No」欄を選択してください。	Yes / No		○		-		H12

学認クラウド導入支援サービス チェックリストVer.6.0				提案サービスの区分を右から選択してください。					Ver.4.1の該当項番			
チェック項目	項番	詳細チェック項目	記入要領	回答方法	SaaS	IaaS	IDaaS	Yes / No	記述回答	備考	Ver.4.1の該当項番	
	H	9	プロセス監視機能	ユーザに割り当てられたプロセスの死活やリソースの使用率の監視・アラート機能は提供されるか「Yes/No」欄を選択してください。	Yes / No		○		-		H9	
	H	10	IDとアクセス管理	ユーザ、およびユーザ権限の管理機能は提供されるか「Yes/No」欄を選択してください。	Yes / No	○	○	○	-		H10	
	H	11	利用統計	サービスへのアクセス数やリソースの利用率など、利用統計を取得する機能は提供されるか「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、どのような統計が取得可能か記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○				H11
	H	12	管理API	管理APIはあるか「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、その管理API、他社クラウド製品との互換性を記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○				H5
ソフトウェア環境	I	1	利用可能OS	サーバ上で動作保証されているOS・バージョンの情報(IaaS)あるいはアクセス可能なOSやブラウザ(SaaS、IDaaS)を列挙するか一覧できるウェブサイト等を記述回答欄に記入してください。また、OSのサポートを一括して行う問い合わせ窓口がある場合は記入してください。	記述	○	○	○	-			I1
	I	2	動作保証済みアプリケーション	サーバ上で動作保証されているアプリケーションを列挙するか、あるいは一覧できるウェブサイト等を記述回答欄に記入してください。また、アプリケーションのサポートを一括して行う問い合わせ窓口がある場合は記入してください。	記述		○		-			I2
	I	3	動作事例	サーバ上でのアプリケーション動作事例の情報が提供可能であれば記述回答欄に列挙するか、あるいは一覧できるウェブサイト等を記入してください。	記述		○		-			I3
	I	4	動作プラットフォーム	クラウド事業者がサービスを提供するために用いるプラットフォーム(ハイパーバイザ、OS、ミドルウェア、ソフトウェアパッケージ等)を記述回答欄に記入してください。	記述	○	○	○	-			I4
スケラビリティ	J	1	スペックレベル選択	ユーザがニーズに応じたサーバ構成を容易に選択できるように、CPUやメモリ、ストレージ等の初期構成を複数のメニューから選択することができるか「Yes/No」欄を選択してください。	Yes / No		○		-			J1
	J	2	作成可能なサーバ上限数	ユーザが作成可能なサーバ数の上限を記述回答欄に記入してください。	記述		○		-			J5
	J	3	グローバルIPアドレスの利用上限数	ユーザがサーバに割り当て可能なグローバルIPアドレス数の上限を記述回答欄に記入してください。	記述		○		-			J4
	J	4	リソースの追加	ユーザがサーバのCPUコアやメモリ、ストレージなどのリソースを追加することは可能か「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、追加できるリソースの種類、追加時の最小単位と上限をリソースごとに記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)		○					J2, J3
	J	5	デプロイメントに必要な時間	ユーザがサーバを追加するために要する標準的な作業時間を公表しているか「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、その時間を記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)		○					J6
データセンター	K	1	防犯設備	データセンターにはどのような防犯設備(監視カメラ、警備員常駐、侵入検知センサー、など)を備えているか記述回答欄に記入してください。	記述	○	○	○	-			K1
	K	2	入退室管理体制	データセンターへの入退室をどのように管理(ICカード認証、生体認証、警備員による本人確認、など)しているか記述回答欄に記入してください。健康チェック(検温など)を行っている場合には記入してください。	記述	○	○	○	-			K2
	K	3	防災対策	データセンターにはどのような防災対策(煙センサー、ガス消火装置、排水設備、など)が行われているか記述回答欄に記入してください。	記述	○	○	○	-			K3
	K	4	電力障害対策	データセンターに電力が安定して供給されるよう、監視、二系統受電、自家発電などの対策を行っている場合は記述回答欄に記入してください。災害対応など冗長性を考慮しているか記入してください。	記述	○	○	○	-			K4
	K	5	ネットワーク障害対策	データセンターのネットワークが安定して運用されるよう、監視や二重化などの対策を行っているか記述回答欄に記入してください。災害対応など冗長性を考慮しているか記入してください。	記述	○	○	○	-			K5
	K	6	データセンターの設置地域	データセンターが設置されている地域やゾーン(同一地域内で冗長化されている独立したデータセンターに相当する単位)を公表しているか「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、地域名やゾーン数を記述回答欄に記入してください。契約後のみ開示される場合はその旨を記入してください。また、国内にデータセンターが設置されている場合(あるいは設置されていることを公表可能な場合)は、その旨を記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○				K7
	K	7	地域・ゾーンの指定	どの地域・ゾーン(同一地域内で冗長化されている独立したデータセンターに相当する単位)にあるデータセンターを利用するか(ファイルの保存も含む)をユーザが指定することは可能か「Yes/No」欄を選択してください。	Yes / No	○	○	○	-			K8
	L	1	セキュリティポリシー	サービスの運用に関わるセキュリティポリシーをユーザに提示しているか「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、その方法(ウェブページに掲載、契約時に書面で交付など)を記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○				L1
	L	2	ユーザが利用するリソースの分離	ユーザが利用するリソースは、他のユーザのリソースとどのレベルで分離されているか記述回答欄に記入してください(例:アプリケーション、VM、物理マシン)。	記述	○	○	○	-			L10
	L	3	インシデント対応(クラウド事業者管理のリソース)	クラウド事業者がサービスを提供するために用いるリソースにセキュリティインシデント(不正侵入、DoS攻撃、情報漏えいなど)が発生した場合の、事業者としての対応方針・方法をユーザに提示しているか「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、ユーザが対応方針・方法を確認する方法(ウェブページに掲載、契約時に書面交付など)を記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○				L6

学認クラウド導入支援サービス チェックリストVer.6.0										提案サービスの区分を右から選択してください。		備考	Ver.4.1の該当項番	
チェック項目	項番	詳細チェック項目	記入要領	回答方法	SaaS	IaaS	IDaaS	Yes / No	記述回答					
セキュリティ	L	4	インシデント対応(ユーザ管理のリソース)	ユーザが管理しているリソースにセキュリティインシデント(不正侵入、DoS攻撃、情報漏えいなど)が発生した場合の、事業者としての対応方針・方法をユーザに提示しているか「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、対応方針・方法(何もしない、ユーザに対応を依頼、サービス強制停止など)を記述回答欄に記入してください。また、対応がオプションサービスとなる場合はその旨を記入してください。	Yes / No (記述あり)		○						L9	
	L	5	バージョンアップの頻度	クラウド事業者がサービスを提供するために用いるサーバのOS・アプリケーションのバージョンアップの頻度あるいは基準が定められているか「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、その頻度あるいは基準を記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○						L2
	L	6	アップデート情報(脆弱性情報)の提供	サーバのメニュー、テンプレート、イメージとして提供されているOS・アプリケーション等のアップデート情報や脆弱性情報はユーザに提供されるか「Yes/No」欄を選択してください。	Yes / No		○			-				L3
	L	7	セキュリティアップデートの自動適用	サーバのメニュー、テンプレート、イメージとして提供されているOS・アプリケーション等の自動セキュリティアップデート機能はユーザに提供されるか「Yes/No」欄を選択してください。	Yes / No		○			-				L11
	L	8	セキュリティ対策	ウイルス・マルウェア等の検知・防御のサービスが提供されているか「Yes/No」欄を選択してください(IaaS等でユーザが独自にソフトウェアを導入する場合を除く)。「Yes」の場合、基本サービスかオプションサービスを記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○							L4
	L	9	定義ファイルの更新	ウイルス・マルウェア等の検知・防御のサービスが提供されている場合、定義ファイルの更新頻度をユーザに提示しているか「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、ユーザが更新頻度を確認する方法(ウェブページに掲載、契約時に書面交付など)を記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○							L5
	L	10	ログ分析・脅威検出	ログ分析やセキュリティ上の脅威の自動検出を行う機能(SIEM(Security Information and Event Management)、CASB(Cloud Access Security Broker)等)が提供されるか「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、具体的な機能を記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○						(追加項目)
	L	11	IDS・IPS	IDS(不正侵入検知システム)・IPS(不正侵入予防システム)はサービスとして提供されているか「Yes/No」欄を選択してください。	Yes / No		○			-				L8
	L	12	時刻同期	ログの時刻情報を取得するために、ユーザがクラウドサービスのクロックにローカルクロックを同期させる方法についての情報を提供しているか「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、契約大学・研究機関がその情報を閲覧する方法(ウェブページに掲載、契約時に書面交付など)を記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)		○							(追加項目)
データ管理	M	1	ログの知的財産権	アプリケーションログ(SaaS、IDaaS)あるいはクラウド事業者が管理するリソースのシステムログ/操作ログ/アクセスログ(IaaS)の知的財産権がクラウド事業者とユーザ(または契約大学)のいずれに帰属するか、契約書や約款等に明記されているか「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、契約大学・研究機関が文書を閲覧する方法(ウェブページに掲載、契約時に書面交付など)を記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○						M5
	M	2	ログの使用権(閲覧等)	アプリケーションログ(SaaS、IDaaS)あるいはクラウド事業者が管理するリソースのシステムログ/操作ログ/アクセスログ(IaaS)の使用権(閲覧等)がユーザ(または契約大学・研究機関)に認められているか「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、閲覧できるログの種類を記述回答欄に記入してください。さらに閲覧するログをユーザがダウンロードして保管することが可能であれば記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○						M4、M6
	M	3	ログの使用(閲覧等)可能期間	アプリケーションログ(SaaS、IDaaS)あるいはクラウド事業者が管理するリソースのシステムログ/操作ログ/アクセスログ(IaaS)の使用(閲覧等)の可能期間が定められているか「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、可能期間を記述回答欄に記入してください。また、大学・研究機関からの要請により、可能期間を延長または短縮することが可能な場合には、記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○						M7、M8
	M	4	データの暗号化	保存するユーザのデータは暗号化が可能か「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、暗号化する方式を記述回答欄に記入してください(ユーザが暗号化の要否を選択する、システムが自動で暗号化するなど)。	Yes / No (記述あり)	○	○	○						M3
	M	5	暗号化鍵の管理方法	ユーザのデータ管理において暗号化に用いる鍵の管理方法は公開されているか「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、ユーザが確認する方法を記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○						M11
	M	6	データの多重化	ユーザが格納したデータは多重化されているか「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、どのような手法か(RAID、複数データセンターに保存など)記述回答欄に記入してください。災害対応など冗長性を考慮しているか記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○						M1
	M	7	データのアクセス制限	ユーザが格納したデータごと(例えばファイルごと)にアクセス制限のレベルを任意に設定することができるか「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、アクセス制限はどのように行っているか記述回答欄に記入してください(GUIで操作、スクリプトで記述など)。	Yes / No (記述あり)	○	○							M2
	M	8	クラウドストレージのデータアクセス開始時間	データのアクセス要求を発行してからアクセス可能となるまでの時間が公表されているか「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、その時間を記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)		○							M9
	M	9	データのローカルコピー保持と同期	クラウド上に格納されたデータに対してクライアント側にローカルコピーをもつことは可能か「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、クラウド上のデータとの同期のタイミングや同期処理の性能について記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○								M10

学認クラウド導入支援サービス チェックリストVer.6.0										提案サービスの区分を右から選択してください。		備考	Ver.4.1の該当項番	
チェック項目	項番	詳細チェック項目	記入要領	回答方法	SaaS	IaaS	IDaaS	Yes / No	記述回答			備考	Ver.4.1の該当項番	
バックアップ	N	1	バックアップサービスの有無	ユーザがクラウドに格納したデータあるいはユーザが作成したサーバーイメージのバックアップを行うサービスは提供されているか「Yes/No」欄を選択してください。(管理者権限をもったユーザのスク립ト等による実現は除く)。	Yes / No	○	○	○	-				N1	
	N	2	バックアップの自動化の可否	バックアップの取得を自動化することはできるか「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、ユーザがバックアップ対象やバックアップ時刻を任意に設定することは可能か記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○						N2
	N	3	バックアップの世代管理	複数世代のバックアップを取得・管理することは可能か「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、世代数の上限やフルバックアップ・差分バックアップの選択は可能か記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○						N3
	N	4	複数センターへの同時バックアップ可否	バックアップ先として同一インフラストラクチャ、別インフラストラクチャ、別データセンタ、別地域などを指定することは可能か「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、これらの複数のバックアップ先のバックアップデータの一貫性を維持することは可能か記述回答欄に記入してください。また、特に災害対応を考慮する場合、バックアップ先をどのように指定すればよいか記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○						N4
	N	5	バックアップからのリストア	バックアップデータのリストアはユーザ自身で作業できるか「Yes/No」欄を選択してください。「No」の場合、クラウド事業者作業の依頼手順を記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○						N5
	N	6	バックアップデータのセキュリティ	バックアップデータのアクセス制限や暗号化に関して、元のデータと同等のセキュリティレベルが継承されているか「Yes/No」欄を選択してください。	Yes / No	○	○	○	-					N6
クラウド事業者の信頼性	O	1	経営状況	株式上場は行っているか「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、市場名も記述回答欄に記入してください。親会社が入場している場合はそちらについても記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○					O1	
	O	2	プライバシーポリシー	サービスの提供・運用に関わるプライバシーポリシーをユーザに提示しているか「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、その方法(ウェブページに掲載、契約時に書面で交付など)を記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○					(追加項目)	
	O	3	第三者委託	サービスの実施について第三者への委託を行っているか「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、委託先での法令や各種ポリシー順守について文書で定められているか記述回答欄に記入してください。定められている場合、契約大学・研究機関がその文書を閲覧する方法(ウェブページに掲載、契約時に書面交付など)を記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○					O3, O4	
	O	4	ユーザによる監査	ユーザ自身の認証取得のため、ユーザがサービスを監査することは可能か「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、何の監査が可能か記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○						O6
	O	5	サービスの監査結果の開示	提供しているサービスが認証取得などのために外部監査を受けている場合、監査結果を開示しているか「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、受けた外部監査の種類を記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○						O7
	O	6	国内法人 / 国内総代理店等の有無	(海外に主たる拠点を置く事業者のみ回答) 日本国内法人もしくは国内総代理店など、国内に営業やサポートの窓口となる組織を有しているか「Yes/No」欄を選択してください。	Yes / No	○	○	○	-					O5
契約条件	P	1	責任範囲の明確化	クラウド事業者と大学(ないしエンドユーザ)の責任分界点は文書で定められているか「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、契約大学・研究機関がその文書を閲覧する方法(ウェブページに掲載、契約時に書面交付など)を記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○					P1	
	P	2	契約条件・SLAの変更手続き	契約期間中に、クラウド事業者が契約条件やSLAの変更を行う場合の手続きが文書で定められているか「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、契約大学・研究機関がその文書を閲覧する方法(ウェブページに掲載、契約時に書面交付など)を記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○					P2	
	P	3	損害賠償責任	損害賠償・損失補償が行われる条件と補償範囲、免責事項について、文書で定められているか「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、契約大学・研究機関がその文書を閲覧する方法(ウェブページに掲載、契約時に書面交付など)を記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○					P3	
	P	4	準拠法	係争時の準拠法は日本法か「Yes/No」欄を選択してください。「No」の場合、国・州名を記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○						P4
	P	5	管轄裁判所	指定管轄裁判所はあるか「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、管轄裁判所を記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○						P5
	P	6	事業終了の告知時期	クラウド事業者が事業を終了する場合、何か月前に終了を告知されるかが契約書や約款などの文書に定められているか「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、契約大学・研究機関がその文書を閲覧する方法(ウェブページに掲載、契約時に書面交付など)を記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○						P6
Q	1	データの知的財産権 / 使用权	ユーザがクラウドに格納したデータの知的財産権や使用权がクラウド事業者側には生じないことが契約書や約款等に明記されているか「Yes/No」欄を選択してください。「Yes」の場合、契約大学・研究機関がその文書を閲覧する方法(ウェブページに掲載、契約時に書面交付など)を記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○						Q1	

学認クラウド導入支援サービス チェックリストVer.6.0										提案サービスの区分を右から選択してください。		備考	Ver.4.1の該当項番	
チェック項目	項番	詳細チェック項目	記入要領	回答方法	SaaS	IaaS	IDaaS	Yes / No	記述回答					
データの取り扱い	Q	2	データの削除	ユーザがデータを明に削除した時の当該データ、あるいはユーザの都合により契約を終了した後のユーザ情報およびユーザが所有していた全データが再利用されないことが保証されているか「Yes/No」欄を選択してください。 「Yes」の場合、その方法を記述回答欄に記入してください(例: NIST-SP-800-88に準拠した方法でデータをすべて削除する、など)。削除証明書の発行が可能な場合には記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○					Q2, Q3, Q4	
	Q	3	アカウントの引継ぎ	大学・研究機関側の要請により、契約終了後もエンドユーザが引き続き同一アカウントを利用することは可能か「Yes/No」欄を選択してください(学生が卒業後も引き続き同一アカウントを利用できるなど)。	Yes / No	○	○	○	-					Q5
リソースの引継ぎ	R	1	契約終了時のデータの移行支援	ユーザの都合により契約を終了した時、ユーザがデータ移行の支援を受けることは可能か「Yes/No」欄を選択してください。 「Yes」の場合、その方法を記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○					R1	
	R	2	サービス利用終了時のデータ確保	ユーザの都合により契約を終了する時やクラウド事業者が事業を終了する時、サービス利用終了前にユーザがデータを完全な形で取り出す方法が担保されているか「Yes/No」欄を選択してください。 「Yes」の場合、データの取得方法(ダウンロード、物理媒体の提供等)を記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○					R2	
	R	3	サーバイメージの移行性	サーバイメージをオンプレミスの環境や他社クラウドにダウンロードして動作させることは可能か「Yes/No」欄を選択してください。 「Yes」の場合、条件・方法について記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)		○							R3
	R	4	ユーザデータの移行性	オンプレミスの環境や他社クラウドにユーザデータを移行することが可能か「Yes/No」欄を選択してください。 「Yes」の場合、何らかの移行ツールや手段は提供されるか記述回答欄に記入してください。	Yes / No (記述あり)	○	○	○						R4
第三者認証	S	1	事業継続性	当該のサービスに携わる部署が事業継続性に関する第三者認証(ISO 20000, ISO 27001, ISO 22301(BCMS)など)を取得しているか「Yes/No」欄を選択してください。 「Yes」の場合、取得している第三者認証を記述回答欄に記入してください。(書き方ガイド「記入対象となる第三者認証」参照。)	Yes / No (記述あり)	○	○	○						S1
	S	2	データセンター	当該のサービスに携わるデータセンターに関する第三者認証など(Uptime TierやJDCC FS-001など)を取得しているか「Yes/No」欄を選択してください。 「Yes」の場合、取得している第三者認証を記述回答欄に記入してください。(書き方ガイド「記入対象となる第三者認証」参照。)	Yes / No (記述あり)	○	○	○						S2
	S	3	セキュリティ	当該のサービスに携わる部署は、セキュリティに関する第三者認証など(プライバシーマーク、ISMAP, ISO 27001, ISO 27017, ISO 27018など)を取得しているか「Yes/No」欄を選択してください。 「Yes」の場合、取得している第三者認証を記述回答欄に記入してください。(書き方ガイド「記入対象となる第三者認証」参照。)	Yes / No (記述あり)	○	○	○						S3
	S	4	経営・事業	経営・事業に関する第三者認証(SOC1, ISO 14001など)を取得しているか「Yes/No」欄を選択してください。 「Yes」の場合、取得している第三者認証を記述回答欄に記入してください。(書き方ガイド「記入対象となる第三者認証」参照。)	Yes / No (記述あり)	○	○	○						S4